

2025年度FD講演会

論文の生産性向上の ために必要なこと

論文の生産性は大学院生・大学院生を指導する教員にとって重要です。本FD講演会では、東京大学での大学院生時代に30本近くの筆頭著者論文を執筆された国立がん研究センターの小西孝明先生をお招きして、大学院生の立場から論文生産性を高めるためのコツをお話しいただきます。また、岩上将夫先生からは、教員としての論文指導や環境整備についてご講演いただき、その後、お2人のフリーディスカッションと事前質問への回答も予定しています。

令和7年11月5日(水) 13:00-14:15
オンライン開催
(後日MANABAにてオンデマンド配信予定)

- ・ 講演：小西孝明先生（国立がん研究センター）
— 大学院生の立場から論文の生産性を高めるには
- ・ 講演：岩上将夫先生（筑波大学）
— 教員の立場から論文指導と環境整備のポイント
- ・ 対談・質疑応答
— フリーディスカッションと事前質問対応

主催 筑波大学人間総合科学学術院
ヒューマン・ケア科学学位プログラム
パブリックヘルス学位プログラム
筑波大学人間総合科学研究科 ヒューマン・ケア科学専攻
共催 公衆衛生学学位プログラム

お問い合わせ
ヒューマン・ケア科学学位プログラム
パブリックヘルス学位プログラム事務
hc_ph_adm@un.tsukuba.ac.jp

本FD講演会は当学位プログラムにおけるFD実施方針における
「大学院生及び教員における論文生産性の向上」
の一環として実施いたします。

お申し込みは
こちらから→

